

第七十六回帝國議會 院 蠶絲業統制法案委員會會議錄(速記)第九回

付託議案 蠶絲業統制法案(政府提出)(第六三號)

(二二二)

會議

昭和十六年二月二十日(木曜日)午前十時四十五分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 高橋熊次郎君

理事小山邦太郎君 理事高橋圓三郎君

理事最上 政三君 理事森 幸太郎君

飯田 助夫君

小野 寅吉君

加藤 知正君

紅露 昭君

坂本宗太郎君

野溝 勝君

松岡 俊三君

芦田 均君

山田 六郎君

吉田 賢一君

出席國務大臣左ノ如シ

農林大臣 石黑 忠篤君

出席政府委員左ノ如シ

農林次官 井野 碩哉君

農林省蠶絲局長 吉田 清二君

商工省纖維局長 梶原 茂嘉君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

蠶絲業統制法案(政府提出)

○高橋委員長 是ヨリ開會致シマス、農林當局カラ御答辯ガアリマス——石黒農林大臣

○石黒國務大臣 昨日植原サンカラ十數箇條ニ互ツテノ御質問ガゴザイマシタノニ對シマシテ、御答ヘヲ申上ゲタイト存ジマス

第一ニ最悪ノ事態ヲ生ジク場合ニ、輸出

生絲ノ買入ヲ此ノ會社ハナスカト云フ御尋ネデアリマス、左様ナ場合ニハ生産計畫ヲ適當ニ改訂スルコトハ當然デゴザイマスガ、輸出生絲トシテ生産割當ヲナシタルモノハ、當然統制會社ニ於テ買入ヲナスコトナリマシテ、隨テ輸出生絲ノ製造ヲナス製絲業者ニ於テモ、萬一ノ場合ヲ何等心配ヲスル要ナキモノト考ヘル次第デゴザイマス

第二ハ平常時ニ於テ製絲業者ガ輸出生絲ノ買入ヲ希望スル場合ノ措置ヲドウスルカト云フ御尋ネデアリマス、製絲業者ガ買入ヲ希望スル場合ハ、一定ノ條件ノ下ニ買入ヲナス途ヲ開ク方針ヲ執リタイト考ヘテ居リマス

第三ハ資本金八千万圓ノ半額拂込デハ、輸出生絲ノ買入ヲナス場合、及ビ繭市場等ノ立替金ガ、今後期待セラレザル場合、養蠶業者ニ即金ヲ以テ支拂フノ不足ヲ來スヤウニ思ハレルガドウカト云フ點デアリマス、此ノ統制ニ依リマシテ、繭及ビ繭ノ價格ヲ十分ニ安定セシムルコトガ出來ルノデアリマスカラ、金融ハ容易デアルト考ヘマスシ、又本會社ハ十分ナル擔保ヲ有スル次第デゴザイマスカラ、資本金ハ本案ヲ以テ運用上支障ナクヤツテ行ケルト考ヘルノデアリマス、尙ホ會社ノ金融ニ付キマシテハ、金融方面トモ十分ノ連絡ヲ圖リタイ考ヘデアリマシテ、遺憾ナキヲ期スル積リデ居リマス

第四ガ生絲輸出販路ノ擴張ニ付テハ、積極ノ努力ヲ今後モナスベキモノト思フガドウカト云フ御尋ネデアリマス、販路ノ擴張ニ付キマシテハ、現下ノ外貨獲得ノ意味ニ於キマシテ、又將來ノ蠶絲業ノ維持發達ヲ期スル目的ノ上ニ於キマシテモ、政府ト致シマシテ十分努力ヲ致スベキコトハ當然ノコトト考ヘテ居リマス

第五ハ會社ガ一手買入ヲ行フモ、米國ニ販賣スル場合ハ、情勢ニ應ジ高價ニ販賣スルモノナリト考ヘテ居ルガドウカト云フ點デアリマス、會社ガ一手買入ヲナシ、全部ノ生絲ヲ一手ニ賣捌ク場合、米國ニ於テ高ク販賣セントシテモ、生絲ノ如キ供給量ニ於テ潤澤ナモノニアリマシテハ、實際問題ト致シマシテ高値ヲ維持シ續ケルト云フコトハ困難ト考ヘル次第デアリマス

第六ガ生絲ノ清算取引ノ將來ハドウカ、解消スベキモノノヤウニ思ハレルガ、政府ノ意見如何、斯ウ云フ御尋ネデアリマス、將來輸出生絲ヲ統制會社ニ於テ一手買入ヲスルト云フ場合ニ立至リマスレバ、清算取引所ハ其ノ存在ノ意義ガ非常ニ薄弱ニナツテシマフト考ヘラレマスルケレドモ、本案ノ如ク輸出生絲ニ付テ或ル程度ノ値幅ニ於テ從來ノ取引ヲナサシメルト云フ場合ニ於キマシテハ、製造業者及ビ輸出業者ニ取リマシテ必要且ツ有效ナル機能ヲ果シ得ルモノト考ヘルノデアリマス、清算市場ノ弊害ニ付テ監督ヲ嚴重ニシテ行クベキコトハ勿論ノコトデゴザイマス

第七ガ蠶絲委員會ノ人選ノ問題デアリマス、是ハ各方面ノ専門的權威者ヲ以チマシテ組織致シタイト云フ方針デアアルコトハ私カラ既ニ述ベタ通りデアリマス、特ニ生産者側トシテ利害關係ノ點カラ中々重大ナ問題ガアルノデアリマスルカラ、十分之ヲ重視シテ、重キヲ置イテ選定ヲ致シテ参リタイト考ヘテ居リマス

第八ガ、本會社ハ國用生絲ノ取扱ノミデハ利益ヲ舉ゲルコトガ出來マイ、輸出生絲ヨリノ利益ヲ期待シテ居ルモノト考ヘラレルガ、果シテサウデアアルカドウカ、輸出生絲ヲ直輸スル場合及ビ清算ニ賣繼ヲナシタル場合ハ、如何ニシテ會社ニ收メシムベキ利益金ヲ算定スルカト云フ御尋ネデアリマス、政府ト致シマシテハ現在ノ絲價維持方針ヲ繼續スル方針デアリマスガ、此ノ場合ニ國用生絲ニ付キマシテモ輸出生絲ト照應シテ適當ナル價格ヲ決定スル方針デアリマスルカラ、會社ノ利益ヲ得マ一部分ハ獨リ輸出生絲ニ限リマセス、併シナガラ輸出生絲ヲ成ベク高値ニ賣リタイト考ヘテ居ルコトハ勿論デゴザイマスガ、此ノ場合輸出生絲ニ付テ繭元ト輸出生絲價格トノ調整ノ爲ニ、統制會社ニ於テ徵收スル金額ニ付キマシテハ其ノ方法等ヲ目下研究中デゴザイマス、是ハ個々取引ノ結果ニ依ツテ金額ヲ算定スルノデハナク、豫メ一定ノ標準ヲ定メテ置クノデゴザイマスルカラ、清算ニ賣繼ノ場合及ビ直輸ノ場合ニ對シマシテモ、一般ノ標準ニ依ルコトデアリマシテ、別ニ運用上支障ヲ來スヤウナコト

ハナイト考ヘテ居ルノデアリマス

第九ガ、輸出生絲ヲ統制會社ニ於テ一手ニ買取り、適當ナル利潤ヲ加ヘテ賣ルコトニ付テ政府ハ如何ニ考ヘルカ、斯ウ云フ御尋ネデアリマス、理想ト致シマシテハ反對ノ意見ヲ言ツテ居ル譯デハナイノデアリマスルガ、實際上種々ノ逆效果ヲ招來スルコトガアラウト云フ虞ガアルノデアリマシテ、慎重ニ考慮致シタイト考ヘテ居リマス

第十ガ、支那生絲ノ統制ト聯關ヲ致シテ内地輸出生絲ヲ統制スル必要ガアルト信ズルガ、政府ノ所見ハドウカト云フノデアリマス、日支共存共榮ノ立場カラ致シマシテ、相聯關シテ生絲ヲ統制スルコトハ必要デゴザイマスルガ、現在ノ事態ニ於キマシテハ會社ノ一手買取ハ適當ニアラズト考ヘルノデアリマシテ、將來ニ付キマシテハ事態ニ即シテ適當ナル對策ヲ講ジテ參リタイト考ヘテ居ルノデアリマス

第十一ガ、繭市場、繭絲業者、蠶種賣業者等ニ對シマシテ救済ノ要ガアルト考ヘテ居ルガ、政府委員ノ答辯ニ對シテ大臣ヨリノ言明ヲ得タイ、斯ウ云フコトデアリマス、是ハ出來得ル限リ失業者ヲ生ズルコトヲ防イデ參ル方針デ參リタイト考ヘテ居ルノデアリマス、個々ノ業種ニ屬スル人々ニ對シマスル措置ニ對シマシテハ、蠶絲局長カラ御答ヘ致シマシタ通り、適當ナ措置ヲ講ジテ遺憾ナキヲ期シタイト存ズルノデアリマス、ソレデモ尙ホ機構ノ變化ニ依リマシテ失業轉業ヲ餘儀ナクスルヤウナ場合ニ對シマシテハ、一般ソレ等失業轉業者對策ト云フモノニ依リマシテ出來ルダケノ御世話ヲ致シタイ、斯ウ考ヘテ居リマス、以上ヲ以テマシテ昨日ノ植原サンノ御尋ネニ御

答ヘテ致スノデアリマス

次ニ小山サンノ御質問ニ對シマシテ御答ヘテ申上ゲタイト存ジマス、小山サンノ御尋ネノ第一點ハ、蠶絲業統制ハ國家管理デアリ、國家管理ハ社會主義ト相通ズルモノト思フガ立案ノ趣旨ハ如何カト云フ御尋ネデアリマスガ、是ハ局長カラモ御答ヘテ致シタト云フコトデアリマスガ、決シテ社會主義思想ナドト相通ジテ立テタモノデハゴザイマセヌ、此ノ種ノ蠶絲業ノ統制ト云フモノハ蠶絲業ノ沿革ヲ御調べ戴キマスト云フト、蠶絲業ニ關シマシテハ漸次ニ統制ガ順序ヲ追ツテ今日ニ參ツテ來テ居ルノデアリマス、自家デ以テ蠶種ヲ拵ヘルコトヲ農民ニ對シテ全國的ニ禁止ヲシタト云フヤウナソレカラ段々統制ト云フモノハ進ンデ來テ居ルノデアリマス、今日ノ案ニ付テモマダ是デモ統制ハ完全デナイ、輸出生絲モ皆統制ノ中ニ入レテシマヘト云フ御主張スラ此ノ委員會ニモアル位デス、サウ云フコトハ決シテ社會主義カラ來テ居ルト云フコトデヤナイト思ヒマス、ドウゾ是ハサウデナイコトヲ御確認ヲ戴キタイ、斯ウ考ヘマス

次ノ御尋ネハ繭ガ本法ニ依ツテ統制セラレル外既ニ米ノ國家管理ガアリ、土地モ管理セラレルニ至ツテ居ル、斯ノ如クシテ農民ハ單ナル勞働者ノ如キ地位ニ墮スル虞ガアル、統制經濟ノ運用ニモ人ハ從事スル外吾々農民ノ精神ヲ重視シテ精神運動ニ力ヲ注グ必要ガアルト思フガドウカ、斯ウ云フ御尋ネデアリマス、此ノ統制法案ハ最近ノ對外對内關係ノ推移ニ鑑ミマシテ、蠶絲業全般ヲ通ジテ生産、配給、消費ノ計畫化ヲ圖ツテ安定ヲ期シタイト云フコトデアリマス

致シタノデアリマス、米ノ國家管理ノ方モ食糧問題上ノ必要カラ出タモノデアリマシテ、決シテ農民ヲ單ナル勞働者ノ如キ地位ニ置クト云フヤウナコトハ致シタクナイト考ヘテ居ルノデアリマス、我が國ノ農業ノ發達ハ御承知ノ通り、昔カラ國ト農民トノ協力ニ依リマシテ發達ヲ致シテ來テ居ルノデアリマス、其ノ密接ナ關係ハ十分ニ將來モ取ツテ參リタイト考ヘテ居リマス、農民ノ精神ニ重キヲ置イテ、サウシテ精神運動ニ力ヲ入レテ行キタイト考ヘルガドウカト云フ御尋ネニ對シマシテハ、全く同感デアリマシテ、政府モ之ニハ十分努力ヲ致シテ居リマスルシ、今後モ努力ヲシテ參リタイト考ヘテ居リマス

次ニ蠶絲統制會社ノ人事ハ官吏ノ天降りヲ避ケナケレバイカスト思フガ、政府ハドウ思フカト云フ御尋ネデアリマス、此ノ人事ニ關シマシテハ洵ニ重要ナコトデアリマスノデ、出來ルダケ營業ノ方々カラ最モ適當ナ人ヲ擧ゲテ行クコトニ重キヲ置キタイト云フ考ヘテ持ツテ居リマス、官吏天降りノ如キハ決シテ考ヘテ居ル譯デハゴザイマセヌカラ、左様御承知ヲ願ヒタイト云フコトヲ御答ヘ申上ゲマス

午後一時五十九分開議

○高橋委員長 是ヨリ開會致シマス、休憩中ニ於ケル懇談會ノ結果、ソレトノ結論ヲ得マシテ、議事ノ進行ト共ニ其ノ結果ガ議題トナルコトト思ヒマス、皆様左様御諒承願ヒマス、此ノ程度ヲ以テ本議案ニ對スル質疑ヲ打切ルコトニ御同意願ヒマス

○高橋委員長 是ヨリ本委員會ニ付託セラレマシタル蠶絲業統制法案ヲ議題ト致シマシテ、討論ニ付シマス——小山邦太郎君

○小山(邦)委員 本法案ハ第二十九條第四項ニ「蠶絲業ヲ監督スル官廳ノ官吏タリシ者ハ其ノ職ヲ退キタル後五年間日本蠶絲統制株式會社ノ役員ト爲リ、又ハ其ノ給與ヲ受クル事務ニ従事スルコトヲ得ズ但シ主務大臣ニ於テ特ニ必要アリト認メタルトキハ此ノ限ニ在ラズ」ヲ追加修正シ、更ニ附帶決議ヲ附シテ議決スベキモノト思ヒマス、今其ノ附帶決議ヲ朗讀致シマス

附帶決議

一、繭絲價ノ安定ヲ確保シ蠶絲業統制ヲ徹底セシムル爲メ政府ハ速クナル機會ニ於テ一元統制ヲ完成スベシ

二、農林大臣ノ指定ヲ受ケタル製絲業者ガ輸出向生絲ヲ輸出シ又ハ販賣セントスル時ハ日本蠶絲統制株式會社ヲ通シ主務大臣ノ許可ヲ受クベシ

三、前項ノ製絲業者ガ輸出向生絲ヲ輸出シ又ハ販賣シタルトキハ一定基準ヲ定メソノ販賣價格ト生産價格トノ差額ヲ日本蠶絲統制株式會社ニ納付セシムベシ

四、日本蠶絲統制株式會社ノ組織ニ際シテハ政府ハソノ官僚化ヲ嚴ニ戒メ事業運營ニ關シテ拘束ヲ加フルコトナク敏速機宜ノ措置ヲ講ジ得ル如クスベシ

五、本法ノ施行ニ際シテハ乾繭倉庫、繭

市場ヲ買収又ハ利用スルト共ニ繭絲業者、蠶種販賣業者及其ノ團體ヲ活用シ以テ失業ノ防止ニ留意スベシ

六 養蠶ノ違作ニ對シ之ガ救濟策トシテ保險事業其他適當ナル施策ヲ講ズベシ
以上ノ附帶決議ヲ附シマシテ議決スベキモノト思ヒマス

○高橋委員長 附帶決議及ビ修正案、竝ニ原案ニ付テ決ヲ採リマスガ、其ノ決ヲ採ル前ニ一應當局ノ之ニ對スル御意見ヲ拜聽致シタイト思ヒマス、只今農林次官ガ御出席デアリマス、大臣ハ他ノ委員會ニ於テ離レルコトガ出來ナイサウデアリマス、農林次官ハ大臣ニ代リ政府ヲ代表シテ責任ノアル御意見ヲ述ベラレルトノコトデアリマス、此ノ場合農林次官ノ發言ヲ求メマス

○井野政府委員 只今ノ御修正ト附帶決議ニ關シマシテ、農林大臣ハ他ノ委員會ニ出テ居リマスノデ、私農林大臣ニ代リマシテ政府ヲ代表シテ御答辯ヲ申上ゲタイト思ヒマス、第二十九條ノ修正ニ關シマシテハ、貴族院ニ於テモ同様修正セラレマスル場合ニハ、政府ニ於キマシテモ同意致シタイト存ジマス、附帶決議ニ關シマシテハ、御趣旨ノ存スル所モ能ク了解出來マスノデ、本法運用ニ際シマシテハ善處致ス積リデアリマス

○高橋委員長 是ニテ討論ハ終結致シマシタ、直チニ採決ニ入りマス

小山邦太郎君提出ノ第二十九條末項ニ一項ヲ加ヘルト云フ修正案ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ願ヒマス

(總員起立)

○高橋委員長 起立總員、滿場一致ヲ以テ修正ニ決定致シマシタ(拍手)——修正案ヲ

除キタル部分ハ原案通り可決スルニ御異議アリマセスカ

(「異議ナシ」ト呼ブ者アリ)

○高橋委員長 御異議ナシト認メテ可決ニ決定致シマシタ——次ニ小山邦太郎君ノ提出致シマシタル附帶決議ニ付テ採決ヲ致シマス、此ノ附帶決議ニ御異議アリマセスカ
(「異議ナシ」ト呼ブ者アリ)

○高橋委員長 此ノ附帶決議ニ付テモ總員賛成ト認メマス、故ニ斯クノ如ク決シマシタ(拍手)

此ノ法案ハ重大ナ法案デアリマスルガ、委員ノ方々ハ専門ノ御連中ガ御揃ヒデアリマシテ、圓滿ニ議了出來マシタコトハ諸君ノ御熱誠ノ然ラシムル所ト思ヒマス、我が國蠶絲業ノ爲ニ、又國家ノ爲ニ祝賀ニ堪ヘマセヌ、各位連日ノ御精勵ニ對シテ、委員長トシテハ深ク感激ニ堪ヘマセヌ、之ヲ以テ散會致シマス

午後二時十分散會

昭和十六年二月二十一日印刷

昭和十六年二月二十一日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局